



生涯学習課長 市川貴光

市制70周年記念「愛し 愛され 蒲郡」 蒲郡市文化協会 文化事業
故郷蒲郡に響くボリビアの音楽

「木下尊淳 フォルクローレコンサート」を開催します！

蒲郡市文化協会文化事業(共催:蒲郡市教育委員会)として、今回は、蒲郡市出身で、ボリビアを代表するフォルクローレ音楽家、木下尊淳(きのした たかあつ)氏をお招きし、『故郷蒲郡に響くボリビアの音楽「木下尊淳 フォルクローレコンサート」』を開催します！

○第1部 トークセッション「フォルクローレとは(天野なな実といっしょに)」

※天野なな実氏(蒲郡市出身、フリーアナウンサー)

○第2部 フォルクローレコンサート

主な曲目:扉を開けておくれ、人生は美しい、コンドルは飛んで行く、花祭りの2部構成でお送りします。

アンデスに暮らす人たちの心の音楽、フォルクローレ。その響きは日本に暮らす私たちにもどこか懐かしく感じられます。ぜひフォルクローレの世界をお楽しみください。

記

- 1 と き 令和7年2月16日(日) 開演 午後2時～
(開場 午後1時15分～)
- 2 と こ ろ 蒲郡市民会館 大ホール (全席自由)
- 3 入 場 料 前売券 1,000円 18歳以下前売券 500円
当日券 1,500円 18歳以下当日券 700円
※ 前売りにて完売の場合、当日券はありません。
- 4 チケット販売 ・蒲郡市文化協会事務局 電話:0533-68-5509
(開館 月・水・木・金 午前9時30分から午後4時30分まで)
・蒲郡市民会館 電話:0533-67-5151
(火曜日定休 午前9時から午後5時まで)

問い合わせ先

生涯学習課 担当 廣中・福田 TEL 0533-66-1167

蒲郡市文化協会事務局

TEL 0533-68-5509(月、水、木、金 9:30～16:30)





蒲郡市文化協会 文化事業

市制70周年記念「愛し愛され蒲郡」



故郷蒲郡に響くボリビアの音楽

木下尊惇 フォルクローレコンサート



木下尊惇 (きのした たかあつ)

ボリビアを代表するフォルクローレ音楽家。蒲郡市出身。19歳で単身ボリビアに渡り、チャランゴの巨匠エルネスト・カプールのギタリストとして研鑽を積む。同世代の音楽家たちと、ボリビアの名門グループ『ルス・デル・アンデ』を引き継ぎリーダーに。現在は日本を拠点に、ボリビア、ヨーロッパでも活躍している。

共演

木下尊惇フォルクローレ・ユニット

菱本幸二(ケーナ他)、 安達満里子 (チャランゴ)、 Fernando Torrico(ケーナ他)



第一部

トークセッション

フォルクローレとは(天野なな実といっしょに)

フォルクローレコンサート

主な曲目

- ・扉を開けておくれ
- ・人生は美しい
- ・コンドルは飛んで行く
- ・花祭り



天野なな実

蒲郡市出身、チューリップテレビやテレビ愛知アナウンサーを経て、現在はフリーアナウンサーとして多方面で活躍中。

2025 2.16 日

13:15開場

14:00開演

入場料 (全席自由)

前売券 一般1,000円 18歳以下500円
当日券 一般1,500円 18歳以下700円

※前売券完売の場合は当日券もありません

蒲郡市民会館 大ホール

チケット取り扱い

蒲郡市文化協会事務局

蒲郡市民会館窓口

主催：蒲郡市文化協会

0533-68-5509 (月、水、木、金 9:30~16:30)

0533-67-5151 (火曜日定休 9:00~17:00)

共催：蒲郡市教育委員会

フォルクローレ…アンデスの人たちの暮らしの音楽

太古の昔から、高度な文明社会を築いてきたアンデスの人々は、16世紀の大航海時代に、スペインの侵略を受けました。300年にもわたる植民地時代には、移民者や宗教と共に、たくさんの音楽や楽器ももたらされましたが、先住の人たちは、支配者のもたらすさまざまな事物を吸収し、やがて自分たち特有の文化として昇華していったのです。もともとアンデスで使われていた笛ケーナやシーク（サンポーニャ）と共に、ギターやその祖先から変化したチャランゴ、アフリカからの影響を受けた太鼓ボンボなどが合奏する形態がフォルクローレと呼ばれるようになりました。フォルクローレは、暮らしに根ざした音楽です。農村、街中を問わず、アンデスに暮らす人たちの心の音楽です。そしてその響きは、私たち日本人にはどこか懐かしく感じられます。

出演者



木下尊惇 (きのした たかあつ)

蒲郡市出身。82年、チャランゴ奏者エルネスト・カプールの招きでボリビアに渡る。カプール・トリオのギタリストなどを経て、86年よりボリビアのグループ「ルス・デル・アンデ」のリーダーとなり、明確なコンセプトと独自の音作りで、現在に至るまでボリビア・フォルクローレ界に多大な影響を与え続けている。カプールと共に映画「橋のない川」の音楽を制作。NHK「美しき日本〜百の風景」でテーマ音楽、「世界の名峰〜グレートサミッツ」へ楽曲の提供など、各種映像音楽を手がける。日本では8枚のソロ・アルバムを発表。「ボリビアを知るための73章」（明石書店）、「中南米の音楽」（東京堂出版）に執筆。08年より丹沢山麓の耕作放棄地の棚田で稲作を始める。17年ラパス市文化庁より、長年の文化功労を称え表彰される。18年よりフランス、サガルナガ・アソシエーションのフォルクローレ特別講師ボリビアを代表する音楽家、ギタリストとして、多くのボリビア音楽家たちからリスペクトされている。

共演者

木下尊惇フォルクローレ・ユニット



菱本幸二 (ひしもと こうじ)
楽器:ケーナ、シーク、
パーカッション

世界的に認められたアンデス管楽器の名手。本場ボリビアでは、長年に渡りいくつかの名門グループに所属して、音楽的な支柱として活躍。日本でも、数多くの映画やTVの音楽録音を担当している。



安達満里子 (あだち まりこ)
楽器:チャランゴ

小学校3年生の頃よりチャランゴを始める。単身ボリビアに渡り、一年間ボリビアのグループに参加して研鑽を積む。チャランゴの街アイキレのチャランゴ・フェスティバルのコンクールで優勝。



Fernando Torrico
(フェルナンド・トリコ)
楽器:ケーナ、シーク、
パーカッション

ボリビア、ラパス生まれ。ボリビアブラジル時代を通じて、仲間たちとグループを作りフォルクローレ演奏をする。ボリビア音楽にとって最も大切な『ヤフワ（香辛料）』を備え持った演奏家として、とても貴重な存在である。



天野なな実

蒲郡市出身のフリーアナウンサー。第一部で木下尊惇の蒲郡での思い出やフォルクローレとは何なのかをトーク形式で紹介。

蒲郡市民会館へのアクセス

JR・名鉄蒲郡駅より徒歩で5分
東名 音羽蒲郡インターより車で20分

当日は駐車場の不足が予想されますので、なるべく乗り合いや公共交通機関をご利用下さい。

